

さすてな京都で  
ごみ・環境問題を  
もっと深掘り!

## デジタルアーカイブズの4カテゴリー

写真



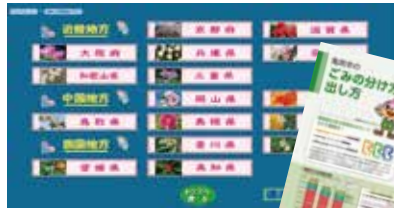
映像



資料



全国ごみ辞典めぐり



### 第2回 デジタルアーカイブズの使い方

さすてな京都のエコラウンジにある「デジタルアーカイブズ」。今回はその使い方をご紹介します。使い方はとても簡単です!

デジタルアーカイブズには「写真」・「資料」・「映像」・「全国ごみ辞典めぐり」の4つのカテゴリーがあります。

「写真」にはごみ処理施設など環境施設や京都の名所・古写真, 「資料」には環境に関するパンフレット, 「映像」には南部クリーンセンターの紹介映像, 「全国ごみ辞典めぐり」には全国のごみ分別法が分かる資料などが収められています。

メニュー画面を指でタッチすると、次々にサブメニューが表示されます。また、ご覧になりたい写真や資料をタッチすれば拡大表示することもできます。ぜひ、1階エコラウンジでタッチしてみてください。

### 2020年 イベント カレンダー

4月 April

| 月  | 火  | 水       | 木  | 金  | 土  | 日  |
|----|----|---------|----|----|----|----|
|    |    | 1       | 2  | 3  | 4  | 5  |
| 6  | ※  | 7       | 8  | 9  | 10 | 11 |
| 13 | 14 | 15      | 16 | 17 | 18 | 19 |
| 20 | 21 | 22      | 23 | 24 | 25 | 26 |
| 27 | 28 | 29 昭和の日 | 30 |    |    |    |

5月 May

| 月       | 火       | 水      | 木  | 金  | 土  | 日       |
|---------|---------|--------|----|----|----|---------|
|         |         |        |    | 1  | 2  | 3 憲法記念日 |
| 4 みどりの日 | 5 こどもの日 | 6 振替休日 | 7  | 8  | 9  | 10      |
| 11      | 12      | 13     | 14 | 15 | 16 | 17      |
| 18      | 19      | 20     | 21 | 22 | 23 | 24      |
| 25      | 26      | 27     | 28 | 29 | 30 | 31      |

6月 June

| 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  | 日  |
|----|----|----|----|----|----|----|
| 1  | 2  | 3  | 4  | 5  | 6  | 7  |
| 8  | 9  | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
| 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |
| 29 | 30 |    |    |    |    |    |

無料シャトルバス  
運行日  
休館日

子ども学習プログラム 各日13:15~13:45  
(無料・詳細は要問合せ)  
● さすてな☆こども発電所 ● さすてな☆自然工房  
★ さすてな☆いきもの探偵団 ※ 内容未定  
▼ さすてな☆リユース工作

イベントは、中止・内容変更を行う場合があります。ご来場の前にホームページをご確認ください。

### 工場の自由見学について

さすてな京都開館日は、個人・グループを問わず予約なしで自由に見学ができます(10名以上の場合はできるだけご連絡ください)。解説員は付きませんが、希望者には見学者用のタブレットを貸与します。※タブレットの数に限りがあるため先着順となります。

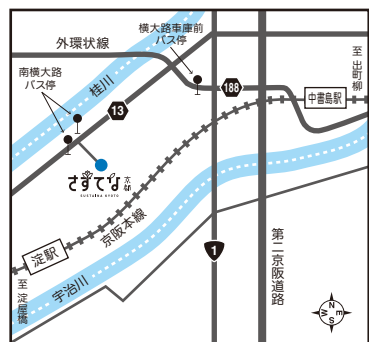
### 団体予約方法

京都市内の小学校ほか、一般の団体(10名以上のグループ)に向けて、解説員がご案内するツアーを開催します。※団体見学は原則10名以上から受付けます。9名以下のグループや個人の方は、定時ツアーや自由見学でご見学ください。

#### 【予約方法】

- 希望日の前日までに「さすてな京都」へ仮予約の電話(TEL:075-606-2548)
- 「さすてな京都」のWEBサイト「工場見学予約」ページの「申込書ダウンロード」をクリック
- 申込書に必要事項を記入の上、FAXかメールでさすてな京都に送付  
※年度単位で予約受付します。現在、令和2年4月~令和3年3月分を受付中。

- ・開館時間: 9:00~17:00(足湯は~16:30・雨天時及び暴風警報・雷注意報発令時は足湯を閉鎖します)
- ・休館日: 水曜日(水曜日が祝日の場合は翌平日)、年末年始(12月29日~31日、1月1日~1月3日)
- ・入館無料



### 公共交通機関

・京阪電車「中書島駅」または「淀駅」から市バス20号系統・京阪バス24A系統に乗り、「南横大路」下車徒歩5分  
・市営地下鉄・近鉄電車「竹田駅」東口から市バス81・105・南5・南8号系統に乗り、「横大路車庫前」下車徒歩20分

京都市南部クリーンセンター環境学習施設  
**さすてな 京都**  
SUSTAINA KYOTO

(運営受託者:京都市南部クリーンセンター環境学習施設運営グループ)



### 無料シャトルバス

「竹田駅」・「中書島駅」・「横大路車庫前」から「さすてな京都」へ、土・日・祝日・学休日に、1日6往復運行!  
青少年科学センター・京エコロジーセンターにも行ける3施設連携シャトルバスです!

地下鉄・近鉄「竹田駅」東口

↓  
青少年科学センター/京エコロジーセンター

↓  
京阪電車「中書島駅」

↓  
市バス「横大路車庫前」

↓  
「さすてな」京都玄関前

のりば・時刻表など  
くわしくはこちらから



# さすてな京都だより

VOL.2

発行:令和2年3月

京都市南部クリーンセンター環境学習施設「さすてな京都」広報誌

## 横大路小学校の みんなと ビオトープ植栽



さすてな京都には、「ビオトープ」があります。ビオトープとは、動植物が生き・生育できる場所のことをいいます。

さすてな京都のビオトープは約100平方メートルの水面とその周辺。ここで昨年11月25日、京都市立横大路小学校の4年生40人が、学校で育ててきたオニバスやミズアオイなどを移植しました。

かつてこの地域にあった「横大路沼」の植物を復元させようと始まった「プロジェクトY」の取り組みの一つです。子どもたちは「どんなふうに育っていくのかな」「また見に来よう!」と話していました。ビオトープを育てる活動は、横大路小学校の4年生に脈々と受け継がれています。

「プロジェクトY」の詳しいことは、中面をご覧ください。



### contents

- ・プロジェクトYとは
- ・さすてな京都の「生物多様性」学習プログラム
- ・デジタルアーカイブズ活用法
- ・2020年イベントカレンダー



# プロジェクトYとは



## 横大路小学校の4年生に受け継がれる取り組み

「プロジェクトY」は京都市の支援のもと、横大路小学校4年生の総合学習の時間を利用して実施しています。また、地域の方や、生きものの専門家である(株)地域環境計画のスタッフも参加しています。

はじめに、4年生はプロジェクトYの取り組みと、横大路沼にかつて生育していた植物について説明を受けます。それから植物の育て方を教わり、横大路小学校に設置されたビオトープにオニバスなどを植え付けて、約半年間にわたって観察。秋には種子の収穫も行います。昨年11月には、さすてな京都のビオトープに種や苗を植えつけました。

4年生の最後には、観察を通して感じたことや、植物や地域について調べたことを専門家や地域の方に質問しながらまとめ、発表を行います。

1年間が終わり翌年度になると、ビオトープは新しい4年生たちへと受け継がれ、プロジェクトYは続けられています。

## 「横大路沼のオニバス発見！」がきっかけ

京都市南部クリーンセンター第二工場の建て替えのため平成18(2006)年、京都市が地域の環境調査を行いました。その際、この地からいなくなったと考えられていたオニバスが発見されました。かつてこの地域にあった横大路沼の干拓で土の中に埋まっていた種子が、なにかのきっかけで長い休眠から目覚め、発芽したと考えられています。

これをきっかけに、京都大学の研究グループなどが周辺の土壌を採取・調査をしました。その結果を踏まえて、第二工場の建て替え整備とあわせて、土の中にある種子の発芽に取り組んだところ、コガマなどかつて横大路沼に生えていたと考えられる植物の発芽に成功しました。

そして平成30(2018)年、京都市立横大路小学校の校内にビオトープが設置されました。かつて横大路沼周辺に生育していた植物を育成することで地域の歴史文化や自然環境を発見・探求してもらおうと、当時の4年生に育ててもらいました。こうした一連の取り組みは、「横大路」の頭文字にちなんで「プロジェクトY」と名付けられました。

さらに令和元(2019)年、さすてな京都にもビオトープを設置し、横大路小学校で育てられてきた植物を移植することになったのです。



オニバスの花

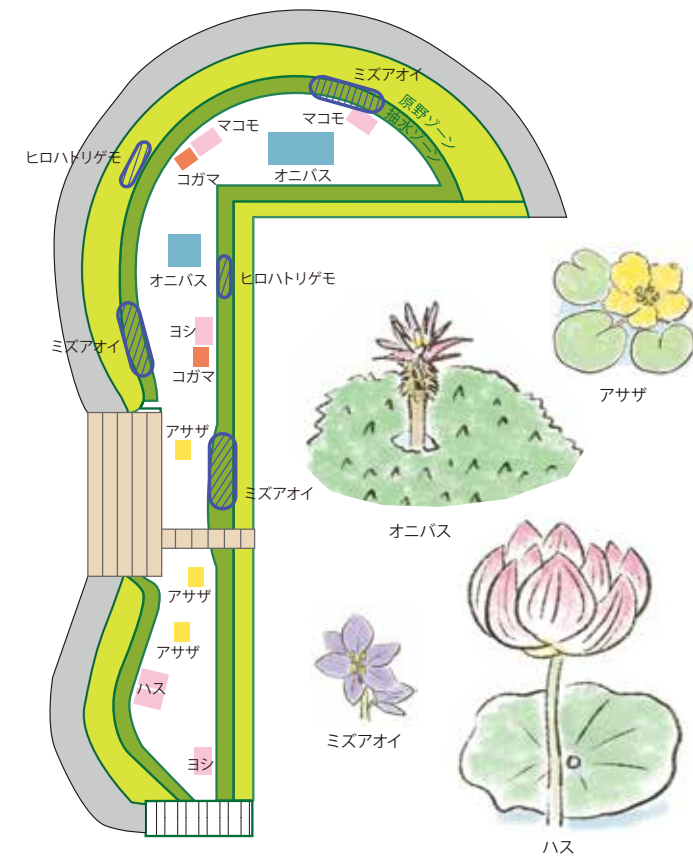


オニバスの種子

## これからの「さすてな京都」のビオトープ

今後とも、地域のみなさんとともに、かつてこの地域にあった豊かな生態系の復元を目指し、ビオトープを育てていきます。

そして、横大路小学校4年生のみなさんが昨年11月25日に移植したオニバスなどの植物が順調に育ち、鳥が飛来したり、トンボなどの水辺の昆虫やカエル類が生息したりするようになることを期待しています。



さすてな京都のビオトープの植栽配置図

## さすてな京都の「生物多様性」学習プログラム

さすてな京都では、土・日曜、祝日を中心に子ども向けの学習プログラムを開催しています。

そのうち「自然のはてな?を観察しよう!~さすてな☆いきもの探偵団」は、生物多様性がテーマです。

プログラムでは、魚や鳥、土中の生物など、毎回違う生き物を取り上げます。顕微鏡を使ったり絵を描いたりしていると、隅々までよく見つめるので、さまざまな気づきや疑問が浮かびます。

横大路沼や巨椋池が干拓され、多くの生き物が姿を消してしまいました。それでも、現在もさすてな京都周辺でたくましく生きている生き物はいます。学習プログラムを通して、多様な生き物が直接的・間接的に支えあうことで豊かな自然が維持できるという生物多様性の大切さを学んでいきましょう。

時間は各回13:15~13:45。詳しい日程は、裏面のカレンダーが、さすてな京都ホームページでご確認ください。

## デジタルアーカイブズで見る 横大路沼と巨椋池

~さすてな周辺の生物多様性~



巨椋池でのデンチ漁(大正時代撮影)京都市立京都学・歴史館「京の記憶アーカイブ」黒川翠山撮影写真より

エコラウンジに設置しているデジタルアーカイブズには、さまざまな情報を収めています。なかでも「写真」カテゴリーの「京都市の環境関連 その他」には、「巨椋池」の古い写真を収蔵しています。

かつて巨椋池と横大路沼はひとつの淡水湖でした。安土桃山時代に淀堤が築造されたことで、巨椋池から独立したのが、横大路沼です。横大路沼では沼の肥沃な泥土を利用してレンコンを栽培していました。大きく味のよいものができ「横大路のれんこん」と有名だったそうです。

また、巨椋池には、コイやフナなどの魚やカラスガイなどの貝類、エビ類などがいて、水深の浅い池の特性を生かし、デンチ網を使った「デンチ漁」が盛んに行われていました。デンチ網とは、竹の台輪<sup>\*</sup>に5本の親竹を円錐形に組んで、そこに外側から網を緩く巻いたもので、網は台輪で固定し、上部を締め糸によって締めたり緩めたりでき、これで泥の中に潜んでいる魚に上から網をかぶせて獲ったそうです。

写真は、デジタルアーカイブズにも収蔵している、大正時代に行われていたデンチ漁の様子です。

<sup>\*</sup>台輪……上のものを支え、下のものをとおう働きをする横にわたした木のこ。



横大路のメダカ

